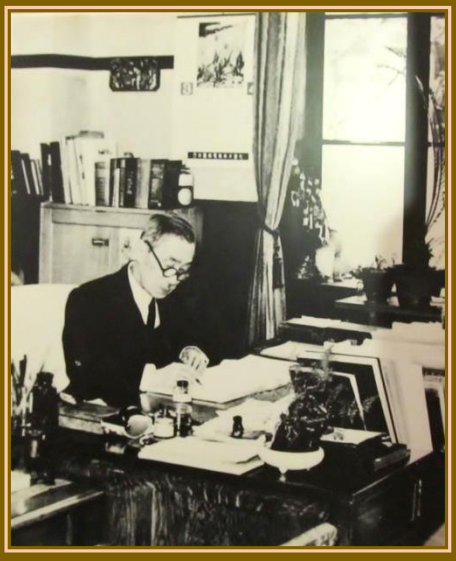


旭川市報道依頼

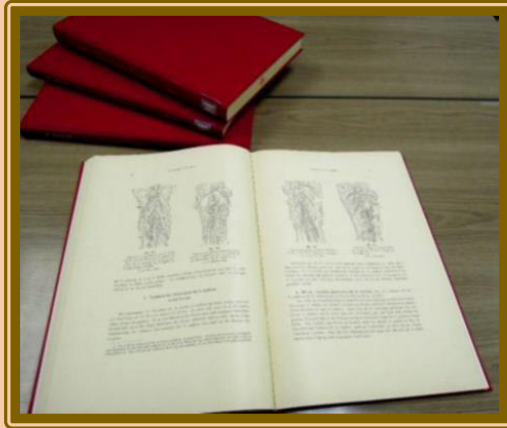
各報道機関 様

発表日	平成29年10月10日
発信課 担当者	文化振興課 佐藤
連絡先	電 話 内線 8-6329
	F A X
	E-mail

分 類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	11月 18日(土) 午後1時30分から3時
発表項目 (行事名)	旭川医科大学派遣講座(第2回 文学講座)
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	旭川医科大学派遣講座(第2回 文学講座) 趣 旨：市民に広く文学に親しむ機会を提供することを目的として、旭川医科大学副学長、藤尾均氏をお招きし、文学講座を開催いたします。 演 題 「井上靖の義父 解剖学者足立文太郎ー『比良のシャクナゲ』を通してその強烈な個性を探るー」 日 時 平成29年11月18日(土) 午後1時30分から午後3時まで 場 所 井上靖記念館ラウンジ(旭川市春光5条7丁目) 定 員 50名(事前予約が必要) 参加料 無料 申込み 電話(0166-51-1188)またはFAX(0166-52-1740)
添付資料	有 ・ 無 チラシ (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当たってのお願い	その他詳細については、井上靖記念館にお問合せください。 電話 51-1188 FAX 52-1740 担当 上田
備 考	



京都帝国大学医学部教授 足立文太郎



解剖学書 『Anatomie der Japaner』

Im Jahre 1899 bin ich in der Anatomie und Anthropologie mit einer neuen Anschauung hervorgetreten, indem ich behauptete:—

一八九九年に余は解剖学と人類学に於て、新しい見解を発表して注目を受けた。その中で余は主張した。—あれらはわしが何を書き始めたか解りはすまい。三池俊太郎の学者としての永遠の生命と誇りが輝いているこの冒頭の一行を、誰も理解はしないだろう。

「比良のシャクナゲ」より

「井上靖の義父 解剖学者足立文太郎
—『比良のシャクナゲ』を通してその強烈な個性を探る—」

平成 29 年 11 月 18 日(土)

場 所：井上靖記念館ラウンジ

時 間：午後1時30分より3時まで

講 師：旭川医科大学 副学長 藤尾 均 氏

参加料：無 料 定 員：50人

申 込：電話かFAXで当館まで

井上靖記念館

指定管理者 特定非営利活動法人 旭川文学資料友の会
〒070-0875 旭川市春光5条7丁目
TEL 0166-51-1188 / Fax 0166-52-1740



井上靖記念館から寄贈を受けた足立文太郎の解剖学書をもとに、彼の学者としての強烈な個性(こだわり)を探り、それを『比良のシャクナゲ』の叙述と絡めて論じてみたいと思います。まだ誰も扱ったことのないテーマでしょうから、医大関係者としては、是非チャレンジしてみたい。

《講師プロフィール》

藤尾 均

Fujio Hitoshi

1954年東京生まれ 東京大学文学部卒業

1998年4月より旭川医科大学医学部教授(人文系教養教育担当)

2011年7月より同大学副学長

2014年7月より同大学理事

旭川医科大学入学センター所長・旭川医科大学図書館館長